

画論 26th The Best Image 参加報告

医療法人 春林会 華岡青洲記念心臓血管クリニック 谷越 哲也

Canon ユーザーとなった 2018 年 4 月。それまで他社ユーザーだった私にとって Canon の CT を触る機会が訪れたら必ずエントリーしようと思っていた画論。そして遂にその時が来ました。4 月からの愛読書は one の取説・・・何か出来ることはないか・・・模索する日々。

そして遂に発見！これだというのが見付き策を練るに練ってエントリーをさせていただきました。そしてその結果は・・・上位入賞！

Canon の方が病院に来られて「おめでとうございます」と言われた時の嬉しさは今でも覚えており、忘れられません。

さて、東京行きを手にした私の次なる狙いは空港のラウンジ。当然のごとく上級会員ではない私にとって飛行機に乗る前に無料で飲めるビールというのは最高の贅沢。すぐに当院上司であり画論審査員でもある山口さんに行きと帰りの便を聞き、同じ便を予約させていただきました。がしかし・・・。出発前日になって山口さんが仕事の都合で行きの便を変更していたことが判明。山口さん・・・何故？(ノド)シクシク...

出発当日 新千歳空港サクララウンジを眺めながら自ら購入したビールを飲みつつ、帰りの羽田では一緒にラウンジで祝杯をあげることを胸に誓い東京に向かいました。

いざ発表当日 私の応募症例は CRT-D 植え込み症例に対する Tilt volume scan+SEMAR の併用です。ジェネレータを tilt で回避し、リードからのアーチファクトを SEMAR で軽減するといった内容であり、テクニカル賞を頂くことが出来ました。

そして帰りの羽田のラウンジで山口さんと一緒に飲んだビール やはり美味しい！これが味わいたかった！

今回 Canon ユーザー元年にこのようなテクニカル賞を頂くことが出来、本当にうれしく毎年あの興奮を味わいたいと思いました。そのためにも今回参加させていただいた経験を糧に、CT 装置のポテンシャルを最大限発揮出来るようこれからも精進していきたいと思ひます。

最後にこのような機会を与えてくださったキヤノンメディカルシステムズの方々に感謝を申し上げます。

